

メッセージ

戦後70年以上が経過し、戦争を知らない世代が国民の多数となりました。しかしながら、いまだ多くのかたが原爆の放射能による後障がいへの苦しみ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威を与えている核兵器が、世界に数多く存在しています。

藤沢市は、1982年（昭和57年）6月に核兵器の廃絶と恒久平和を願う「藤沢市核兵器廃絶平和都市」を宣言しました。また、1995年（平成7年）には、「藤沢市核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」を制定し、「平和の輪をひろげる実行委員会」をはじめとした多くの市民と協力し、平和の意義を普及させるためのさまざまな事業を実施してまいりました。

これからも、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に向けて、平和の輪をひろげる取組を行って参りたいと考えております。

核兵器の廃絶と平和な世界の実現を心から願うとともに、原水爆禁止2019年世界大会にご参加の皆様のご健勝と、大会のご成功を祈念いたします。

2019年（令和元年）7月12日

藤沢市長 鈴木恒夫